

## 病院跡地の利用計画は

石井正志 議員

**横手駅周辺の整備と再生事業について**

**質問** 平鹿病院跡地の利用計画に再開発事業の成否がかかっている。この事業に協力的な地区住民も「強力にマグネットパワーを發揮してくれるものを」との期待が強いが、具体的な説明を求める。

**答弁** 今年度に横手駅前活性化検討委員会を設置し、基本プランを作成する作業を進めてきた。整備すべき機能として行政としてはNPOや社会活動団体、健康づくり、子育て支援の拠点や図書館、情報センターなどが考えられる。民間では市民によるバザール、お土産品販売コーナー、朝市、起業支援



等の施設が考えられるが、再開発協議会や関係者との連携のもと今後も検討を加えたい。

なお、平鹿病院跡地については市が取得することで平鹿病院との協議に入っている。

**質問** 東西自由通路についてJR東日本との協定はいつ頃締結されるのか。改築される駅舎は橋上駅ということとJR側と確認はなされているのか何う。また、どのような西口広場なのか。ぜひ余裕ある駐車場が必要と思うがどうか。

**答弁** JRとの協定は18年度末には基本的な覚書を締結したいと考えている。自由通路については跨線橋案を前提とし、一部橋上化駅で検討している。

西口広場は交通便利性の向上を主目的に整備する予定で、駐車場を含む具体的内容及びレイアウトは、関係交通機関と協議中である。

その他の質問事項

- ・五十嵐市政について
- ・少子化対策について
- ・道路網の整備について
- ・地域要望について

## 第三セクターの見直し急げ

上田 隆 議員

**第三セクター施設の今後の経営方針について**

**質問** 第三セクターの経営状況を見ると、総じて極めて低レベルの当期利益しかなく、一方、大きな負債を抱える施設もあるなど、厳しい経営を強いられている。現状をどう認識するかを踏まえ、経営責任と資金の分担、経営や決算情報の開示、チェックシステム、今後の事業の整理・統合や外の経営形態への移行などをどのように考えているか。

**答弁** 第三セクターについてはいろいろと問題があると思っている。



その理念や目的、方向性は原点に立ち返りながら組織のあり方を再検討していきたい。また、採算面においては、黒字、赤字を含め、個別に検討しながら、組織の整理統合、経営形態の見直しに取り組みつもりだ。今年度中に方向付けするように指示していきたい。

**大森地域統合小学校建設について**

**質問** 大森地域統合小学校の建設は、新市建設計画に大森町の最重要施設として取り上げられた事業である。市の財政状況も逼迫した状況にあるが、少子化の教育にもたらず影響は切実なものとなっており、学校の活力の維持、子どもたちへの十分な学習環境の保持の観点から、横手市過疎地域自立促進計画の着実な実施を望みたい。

**答弁** 早急にやらなければならぬ事業だと捉えている。近々、諮問委員会を立ち上げ、大森町をはじめ多くの市民の意見を聞き進めていきたい。